

理事会・定時総会のお知らせ

- ①定時総会（代議員会）：4月25日（水）15：00～18：00 新宿NSビル30階 スカイカンファレンス ホールA・B
 ②臨時理事会（新理事会）：4月25日（水）18：00～18：30 新宿NSビル30階 スカイカンファレンス ルームB

日本手外科学会 委員会 開催日程

委員会名	開催日	時間	会場
編集委員会	4月26日	7：00～8：00	本館42階 富士
国際委員会	4月26日	7：00～8：00	本館42階 武蔵
先天異常委員会	4月26日	12：00～13：00	本館42階 富士
カリキュラム委員会	4月26日	12：00～13：00	本館42階 富士
広報渉外委員会	4月26日	17：15～18：15	本館42階 御岳
機能評価委員会	4月26日	17：30～18：30	本館42階 武蔵
用語委員会	4月26日	17：30～18：00	本館42階 多摩
施設認定委員会	4月27日	7：00～8：00	本館42階 多摩
専門医制度委員会	4月27日	12：00～13：00	南館9階 サファイア
教育研修委員会	4月27日	18：30～19：30	本館42階 武蔵

併催学会のお知らせ

会合名	日時	会場
第56回手の先天異常懇話会	4月26日（木）16：10～17：10	第9会場 （京王プラザホテル 43F ムーンライト）
第15回神経因性疼痛研究会	4月27日（金）12：00～13：00	第7会場 （京王プラザホテル 4F 花D）
音楽家の手懇話会	4月27日（金）17：30～18：50	京王プラザホテル 3F グレース
第41回末梢神経を語る会	4月27日（金）18：00～20：00	第6会場 （京王プラザホテル 4F 錦）
第5回手の造形手術研究会	4月27日（金）17：30～19：30	第9会場 （京王プラザホテル 43F ムーンライト）
第30回日本ハンドセラピィ学会学術集会	4月28日（土）、29日（日）	御茶ノ水ソラシティ カンファレンスセンター



1. 参加者へのお知らせ

1. 受付

京王プラザホテル本館 4F「参加受付」にて行います。

2. 参加登録

【事前参加登録をされている方へ】

事前参加登録者受付にて参加証の印刷を行います。

日整会 IC カードをお持ちでない方は、事前に仮 IC カード発行コーナーにお立ち寄りいただき、仮 IC カードの発行をお願いいたします。なお、日本整形外科学会、日本形成外科学会の単位の取得をされる方は別途単位受付にて単位の申込が必要となります。その際にすでに申し込まれている手外科学会の単位を重複してお申込されないよう、ご注意ください。

【当日参加登録の方】

1. 参加費 20,000 円を添えて参加受付にお申込みください。
2. 領収書兼用のネームカードに所属・氏名をご記入になり、学会会場内では必ずご着用ください。学会参加証を付けていない方の入場はお断りいたします。
3. 学生、初期研修医は無料です（大学・病院の所属長の証明書を持参すること）。
4. 第 30 回日本ハンドセラピー学会学術集会参加予定の方は 2,000 円を添えて、セラピスト受付で手続きをしてください（ハンドセラピー学会領収書・日本ハンドセラピー学会会員証・理学療法士協会会員証・作業療法士協会会員証のいずれかを持参のこと）。

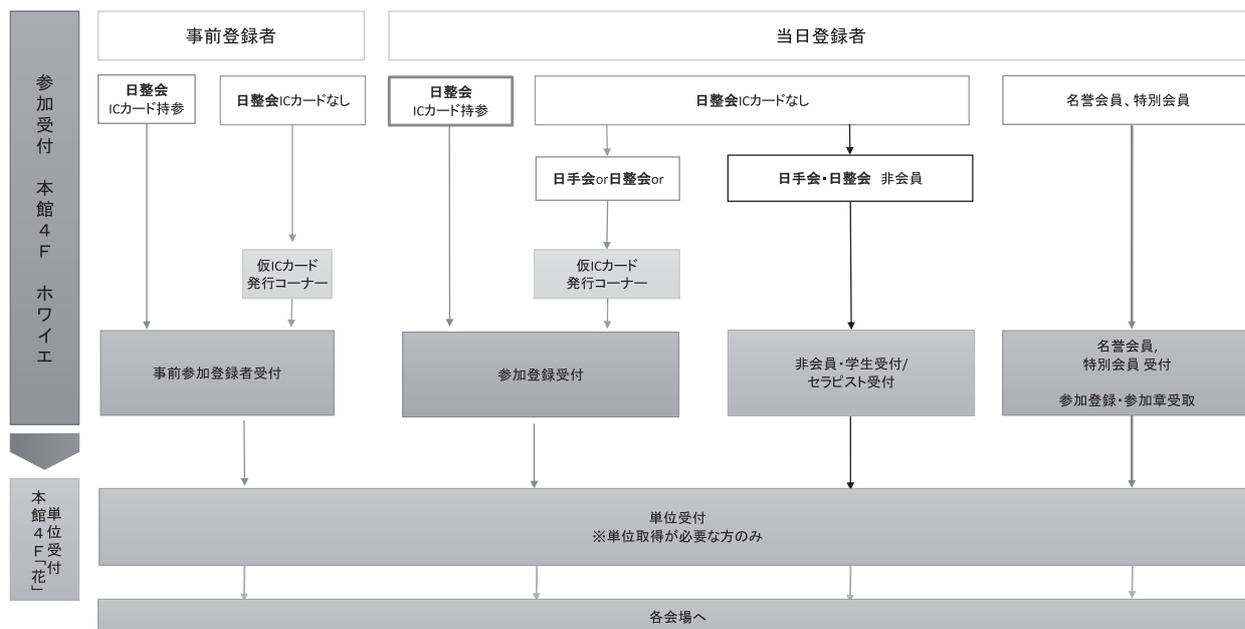
【受付時間】

4月26日（木）	7：00～17：00
4月27日（金）	7：30～16：00

【参加費】

一般	20,000 円
学生、初期研修医	無料 大学・病院の所属長の証明書を持参のこと 学生は学生証を持参してください。

【参加登録の流れ】



3. 年会費・新入会申込み

日本手外科学会事務局デスクにて年会費の納入及び新入会の申し込みを受け付けます。

4. クローク

京王プラザホテルのクロークをご利用ください。

5. 掲示板・伝言板

京王プラザホテル本館 4F のロビーに設置します。

6. 電子化プログラム・抄録集について

◆電子抄録アプリケーションの利用について

Google Play、App Store より本アプリケーションを各自電子端末機器にダウンロードしていただきご利用可能です。なお、Android 及び iOS に対応しております。

なお、ダウンロードには日本手外科学会の会員番号とパスワードが必要ですので事前にダウンロードすることをおすすめします。

◆電子端末の無料貸出について

- ・貸出は、日本手外科学会会員を対象とし、日本整形外科学会会員カード、または、ご本人様確認資料（例：免許証）が必要となりますので、ご準備ください。
- ・無料電子端末の貸出及び操作方法の案内を受付会場で行いますが、台数に限りがありますので、お貸しできない場合があります。

7. 同時通訳について

以下のセッションでは同時通訳を行いません。

4月26日（木）第1会場 特別講演1、国際シンポジウム1

4月27日（金）第1会場 特別講演2、特別講演3、国際シンポジウム2、

IBRA 教育研修講演、IBRA 国際シンポジウム、ランチョンセミナー10

8. 昼食

4月26日（木）・27日（金）ともに、ランチョンセミナーにてお弁当をご用意いたします。数に限りがありますのでご了承ください。

9. 医療機器展示・書籍展示

機器展示は、京王プラザホテル本館 4F「花」にて、

書籍展示は本館 5F、南館 4F、5F にて下記の時間帯で開催いたします。

4月26日（木）9：00～17：00

4月27日（金）9：00～16：00

10. 会場内での撮影

会場内での撮影、録画、ならびに録音はご遠慮ください。

11. ドリンクコーナー

京王プラザホテル（本館 4F「花」）にドリンクコーナーを設置します。

12. ティータイム

ポスターセッションが始まる前の時間帯（15時30分～16時）をティータイムとして、43Fにてコーヒー・紅茶と軽食を提供いたします。学会参加中にほっと一息ついてはいかがでしょうか。



13. ビール&チーズ

4月26日(木) 17時~18時 京王プラザホテル 4F「花」にて学会参加者の懇親の場として、「ビール&チーズ」を企画しました。美味しいビールとチーズをぜひお楽しみください。

14. Wi-Fiについて

京王プラザホテル 4F「花」において、Wi-Fiを利用できます。

15. IBRA イベント

IBRA (International Bone Research Association) 関連セッションとして、下記を実施いたします。

4月27日(金) 第1会場

教育研修講演「舟状骨骨折・偽関節の治療戦略」

ランチョンセミナー「尺骨短縮術の基礎から応用まで」

シンポジウム「Severe Distal Radius Fractures (難治性橈骨端骨折)」

共催：エム・イー・システム株式会社

16. スポンサーードシンポジウム

4月27日(金)

「末梢神経再建における神経再生誘導チューブの役割と可能性」

共催：東洋紡株式会社/アルフレッサ ファーマ株式会社

2. 発表者へのお知らせとお願い

発表に際しては、「症例報告を含む医学論文及び学会研究会発表における患者プライバシー保護に関する指針」を遵守してください。

□演発表

PCでの発表のみとなります。

発表時、最初にスライドで利益相反の有無を開示してください。

演者は10分前までに会場内の次演者席にご着席ください。

【PCセンター】

本館5F「こすもす」の「PCセンター」にて発表データの受付を行います。

※発表の30分前までに、PCセンターで受付と映像出力チェックを完了してください。

1日目の午前9時までは当日午前中発表の演者のみの受付となります。また、2日目の演者は1日目にも受付が可能です。

4月26日(木)	7:00~17:00
4月27日(金)	7:30~16:00

※なお、初日のデータ受付は発表の時間が早い先生を優先しています。ご了承ください。

【発表時間】

理事長講演	講演 60分
特別講演	講演 60分
教育研修講演	講演 30分または60分
国際シンポジウム	セッションにより異なります。

シンポジウム	口演 8分 総合討論あり
パネルディスカッション	口演 8分 総合討論あり
シンポジウム関連、パネルディスカッション関連	口演 5分、質疑 3分
一般演題（口演）	口演 5分、質疑 3分
一般演題（ポスター）	発表 3分、質疑 2分

発表時間の終了1分前はオレンジランプ、終了は赤ランプでお知らせいたします。討論時間については座長の指示に従ってください。口演時間の厳守をお願いいたします。

演者は担当セッション開始時間の10分前までに次演者席にご着席ください。

【PC 発表準備についてのご注意】

- ・ PC センターおよび口演会場では Windows10 を搭載した PC を用意いたします。
 ※Macintosh はご用意いたしておりません。
- ・ パソコンの解像度は XGA（1024×768）です。それ以上の解像度はプロジェクターが対応出来ません。
- ・ メディア（CD-R、USB メモリーのみ可）、または PC 本体持込みにて発表データをお持ちください。
- ・ Macintosh データの場合は、必ず PC 本体をお持込みください。付属の PC ケーブルコネクタをご持参ください。
- ・ 動画や音声を使用する場合も PC 本体をお持込みください。

《メディアでお持込みの場合》

- (1) データは、CD-R または USB フラッシュメモリーでご持参ください。
- (2) アプリケーションソフトは Microsoft PowerPoint に限定します。
- (3) データは Windows MS PowerPoint 2010/2013/2016 をご使用ください。
- (4) ファイル名は、【演題番号 演題名.ppt】としてください。
- (5) 発表データの作成の際は Windows 標準フォント（MS 明朝、MSP 明朝、MS ゴシック、MSP ゴシック等）をご使用ください。それ以外のフォントをご使用されますと、正常に表示されない場合がございます。
- (6) メディアを介したウイルス感染の事例がありますので、最新のウイルス駆除ソフトでチェックしてください。
- (7) 発表データ作成後は、他のパソコンで正常に動作するかチェックしてください。
- (8) 発表時にコピーした発表データは、学会終了後に削除いたします。

《PC 本体をお持込みの場合》

- (1) PC 付属の AC アダプターを必ずお持ちください。
- (2) 会場でご用意する PC ケーブルコネクターの形状は D-sub15 ピンです。この形状にあった PC をご用意ください。変換コネクタが必要な場合は必ずご自身でお持ちください。
- (3) 発表中にスクリーンセーバーや省電力機能で電源が切れないよう、あらかじめ解除してお持ちください。
- (4) PC は会場のオペレーターにお預けください。PC とプロジェクターの接続はオペレーターが行います。発表時の操作は舞台上のマウスで行ってください。
- (5) PC トラブルに備えて、CD-R または、USB メモリーにてデータをご持参されることをお勧めいたします。

ポスター発表

- ・ 発表について
 口演 3分、質疑 2分です。
 発表・討論は座長の指示により行ってください。

発表者はセッション開始予定時間の 10 分前には該当ポスター会場へお越しください。

1) ポスター貼付・撤去について

- ・ポスター受付は設置いたしません。
- ・ポスター貼付用ピンは各ポスターパネルに設置しております。
- ・ポスター貼付・撤去については、所定の時間内に行っていただきますようお願いいたします。

撤去時間を過ぎても掲示してあるポスターは事務局にて処分いたします。

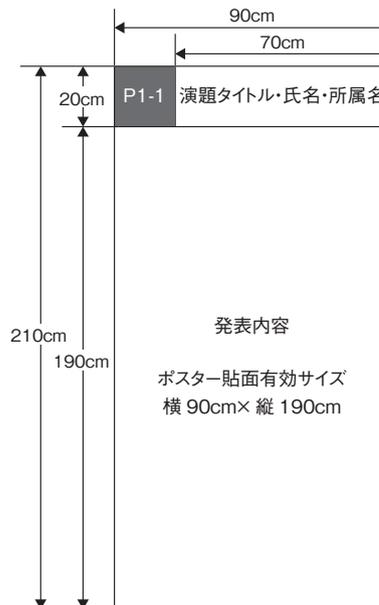
日程	貼付	発表	撤去
4月26日(木)	9:00~12:00	16:00~17:10	17:00~18:00
4月27日(金)	9:00~12:00	16:00~17:10	17:00~18:00

2) 発表形式・時間

- ・発表と討論は、座長の指示のもとご自身のポスターの前で行ってください。
- ・セッション開始時刻をご確認のうえ、15分前までにはご自身のパネル前にお越しください。
- ・演者リボンは発表時、目につきやすい場所につけてください。
- ・発表3分・質疑2分で進んでください。

3) ポスター作成要領

- ・演題番号は運営事務局にて用意いたします。
- ・下図のパネルの規格に従って、演題タイトル、氏名、所属名、発表内容のポスターをご用意ください。



3. 座長および発言者へのお知らせとお願い

座長へのお願い

1. 口演座長の先生は担当セッション開始時刻の 15 分前までに次座長席にご着席ください。
2. ポスター座長の先生は、担当セッション開始時刻の 15 分前までにポスター座長受付までお越しください。
3. 進行は座長に一任いたします。時間厳守をお願いいたします。

発言者へのお願い

1. あらかじめマイクの前に立って、座長の指示に従い所属・氏名を述べた後に簡潔に発言してください。
2. 質問の前の長い前置きや、単なる追加発言はご遠慮ください。

4. 教育研修講演受講者へのお知らせ

本学術集会において日本手外科学会、日本整形外科学会、日本形成外科学会の専門医制度教育研修講演単位が取得できます

単位申込の受付時間・場所

日時	場所
4月26日(木) 7:00~17:00	京王プラザホテル本館 4F「花」
4月27日(金) 7:30~16:00	

受講料について

受講証明書が必要でない方は無料で聴講できますが、聴講者が多い場合は受講手続きをされた方を優先いたしますのでご了承ください。受講料は、講演中止などの理由以外には払い戻しをいたしません。また、受講証明書を紛失された場合の再発行はできません。教育研修講演受講のためだけに入場される方も学術集会の参加登録が必要です。日本手外科学会については事前登録を受け付けております(4月10日まで)。日本整形外科学会、日本形成外科学会については、全て当日登録をお願いします。

開催日	時間	会場	セッション名	演題名	日整会	日手会	日形会
4月26日(木)	9:00~10:00	第3会場	教育研修講演	1. 上肢軟骨損傷に対する治療戦略 2. 自家肋骨肋軟骨移植による上肢関節再建術	[2][9]	1	
	10:40~11:40	第1会場	理事長講演	手外科とマイクロサージャリー—とくに血管柄付き骨移植術について—	[1][10]	1	
		第2会場	教育研修講演	手の運動と脳	[1][13]	1	
	12:00~13:00	第1会場	ランチョンセミナー1	手指外傷に対する手術療法の最新知見—骨折、神経損傷を中心に—	[2][8]	1	
		第2会場	ランチョンセミナー2	1. 患者からみた関節リウマチに対する上肢の再建手術 2. 手外科医に知ってほしい関節リウマチの薬物療法—トシリズマブを中心に—	[6][10] R	1	
		第3会場	ランチョンセミナー3	1. Surgical Procedures for Degenerative Joint Disease of the Hand 2. 母指CM関節症に対する Suture-Button を用いた鏡視下関節形成術の実際	[1][10]	1	
		第4会場	ランチョンセミナー4	橈骨遠位端骨折における掌側傾斜を再考する	[2][10]	1	
		第5会場	ランチョンセミナー5	増加するデュピュイトラン拘縮 手術から注射へ	[10] [13]Re	1	領域
		第6会場	ランチョンセミナー6	手外科における保険診療	[14-4]	1	
		第7会場	ランチョンセミナー7	更年期以降の女性の手指の不調	[4][10]	1	
		第8会場	ランチョンセミナー8	進化人類学の知見から考える骨粗鬆症と手指の障害	[4][13]	1	
		第9会場	ランチョンセミナー9	上肢の投球障害	[9][13] S	1	
	13:20~14:20	第1会場	特別講演	Hand: Fearfully and Wonderfully Made	[1][10]	1	
	14:55~15:55	第3会場	教育研修講演	1. 橈骨骨切り術と血管柄付き筋膜脂肪弁移植を用いた先天性近位橈尺骨癒合症の授動術 2. 小児の手指疾患—先天異常手とその治療—	[3][9]	1	領域
	16:00~17:00	第3会場	教育研修講演	1. 小児屈筋腱修復、滑膜内屈筋腱移植、長母指伸筋腱再建術 2. 屈筋腱断裂の治療	[2][10]	1	
		第9会場	第56回手の先天異常懇話会	横軸形成障害(短合指症) 1. 基礎編:短合指をきたす疾患と治療法の選択について 2. 応用編:短合指症の機能再建	[3][10]	1	



お知らせとお願い

4月 27日 (金)	9:00~ 10:00	第1会場	IBRA 教育研修講演	舟状骨骨折・偽関節の治療戦略 1. Current diagnosis, classification and treatment of scaphoid fractures 2. Scaphoid Nonunions concepts of treatment and stabilization with screws, scaphoid plate and ESWT (salvage procedure)	[2][10]	1	
		第3会場	教育研修講演	1. 末梢神経損傷患者を診るにあたって・・・如何に診断するか 2. 末梢神経損傷の治し方—腕神経叢損傷から学んだこと—	[1][8]	1	
	10:40~ 11:40	第2会場	教育研修講演	1. スポーツ選手の手舟状骨骨折・偽関節の治療 2. スポーツによる手根骨骨折：診断のポイントと治療(舟状骨骨折以外)	[2][10] S	1	
	12:00~ 13:00	第1会場	ランチョンセミナー10	尺骨短縮術の基礎から応用まで 1. Ulna Shortening Osteotomy—European Considerations 2. 尺骨短縮術(原理/適応/効果)	[2][10]	1	
		第2会場	ランチョンセミナー11	1. 手のスポーツ外傷・障害 2. 成長期野球肘の診断と治療	[9][10] S	1	
		第3会場	ランチョンセミナー12	1. 末梢神経障害に対する中枢神経への介入の試み 2. 神経再生誘導チューブの臨床使用経験	[2][8]	1	
		第4会場	ランチョンセミナー13	母指CM関節症のトピックス—機能解剖と病態、治療の実際	[10] [13]	1	
		第5会場	ランチョンセミナー14	1. 橈骨遠位端骨折の手術治療2018—VLPをどう使いこなすか— 2. 橈骨遠位端骨折の手術治療2018—難治症例にどう向き合うか—	[2][10]	1	
		第6会場	ランチョンセミナー15	手外科診療における運動器エコーの活用	[1][10]	1	
	12:00~ 13:00	第7会場	ランチョンセミナー16	1. 上肢の疼痛と脳機能評価 2. なぜちっぽけな外傷が、中枢感作を惹起するのか? —末梢総和仮説提唱と日本赤十字社150万人前向き多施設検討結果—	[1][8]	1	
		第8会場	ランチョンセミナー17	乳癌治療と骨の健康	[4][5]		
		第9会場	ランチョンセミナー18	手外科医と超音波診療—過去・現在・未来	[8][10]	1	
	13:20~ 14:20	第1会場	特別講演	Traumatic Elbow Instability	[1][9]	1	
		第2会場	教育研修講演	1. マイクロサージャリーによる上肢再建の基本—整形外科医の立場から 2. マイクロサージャリー—心臓血管外科医の立場から	[2][10]	1	領域
	16:00~ 17:00	第1会場	特別講演	Salvage for the Distal Radioulnar Joint and Fragility Fractures of the Distal Radius	[1][4]	1	
		第2会場	教育研修講演	1. 皮弁移植のための豆知識 2. 手外科医に必要な皮弁手術の理論と実際	[2][10]	1	領域

※日本整形外科学会

取得単位：S スポーツ医単位 R リウマチ医単位 SS 脊椎脊髄病医単位 Re リハビリ医単位

必須分野：[1] 整形外科基礎科学 [2] 外傷性疾患（スポーツ障害を含む）

[3] 小児整形外科疾患（先天異常、骨系統疾患を含む、ただし外傷を除く）

[4] 代謝性骨疾患（骨粗鬆症を含む） [5] 骨・軟部腫瘍 [6] リウマチ性疾患、感染症

[7] 脊椎、脊髄疾患 [8] 神経・筋疾患（末梢神経麻痺を含む） [9] 肩甲帯・肩・肘関節疾患

[10] 手関節・手疾患（外傷を含む） [11] 骨盤・股関節疾患 [12] 膝・足関節・足疾患

[13] リハビリテーション（理学療法・義肢装具を含む） [14-1] 医療安全 [14-2] 感染対策

[14-3] 医療倫理 [14-4] 保険医療講習会、臨床研究/臨床試験講習会、医療事故検討会、医療法制講習会、医療経済（医療保健など）に関する講習会、地域医療/医療福祉制度に関する講習会、専門医としての人間性並びに社会性向上に資する講習会（医師患者間のコミュニケーションに関する講演や専門領域以外の科学的もしくは文化的な講演などを含む）など

[14-5] 医学全般にわたる講演会などで、[14-1]～[14-4] に当てはまらないもの

①日本手外科学会

学術集会参加単位（8単位）ならびに教育研修講演単位が取得可能です。
教育研修講演単位取得数の上限はございません。

受講方法

1. 本学術集会では、日本整形外科学会の会員 IC カードを用いて受講確認を行いません。
受講申込書に必要事項をご記入の上、日整会 IC カードと受講料（1セッション1,000円）を添えて単位受付にてお申込みをお願いいたします。
2. 日本整形外科学会会員でない日本手外科学会会員の方には、仮 IC カードを発行いたします。受講申込書に必要事項をご記入の上、単位受付までお越しください。
なお、仮 IC カード発行には受講料と別途 2,000 円をお預かりさせていただきます。お帰りの際に、仮 IC カードの返却と引き換えにご返金いたします。

ご注意

会場には講演開始 10 分後までに入場してください。開始 10 分後以降に入場されましても受講単位は認められません。また、途中退場される場合も受講単位は認められません。

単位受講記録

受講単位は日手会事務局が情報を受け取り次第、会員専用ページの単位取得情報に反映します。従来の専門医手帳の新規発行、更新はいたしませんので、学術集会参加および教育研修講演受講記録については各自管理し、会員専用ページをご覧ください。

②日本整形外科学会

取得可能単位数の上限はなくなりました。

受講方法

1. 受講申込書に必要事項をご記入の上、日整会 IC カードと受講料（1セッション1,000円）を添えて単位受付にてお申込みをお願いいたします。
2. 必須分野番号の選択について
単位の必須分野番号を、研修会当日に選択することはできません。後日、会員専用ページ内の「単位振替システム」をご利用して、ご自身でご希望の必須分野への振替をお願いいたします。

ご注意

会場には講演開始 10 分後までに入場してください。開始 10 分後以降に入場されましても受講単位は認められません。また、途中退場される場合も受講単位は認められません。

③日本形成外科学会

申込方法

1. 本学術集会では、日本整形外科学会の会員 IC カードを用いて受講確認を行います。
受講申込書に必要事項をご記入の上、日整会会員 IC カードと受講料（1セッション1,000円）を添えて単位受付にてお申し込みをお願いいたします。
2. 日本整形外科学会会員でない日本形成外科学会会員の方には、仮 IC カードを発行いたします。受講申込書に必要事項をご記入の上、単位受付までお越しください。
なお、仮 IC カード発行には受講料と別途 2,000 円をお預かりさせていただきます。お帰りの際に、仮 IC カードの返却と引き換えにご返金いたします。
※日本形成外科学会のカードでの申し込みは、移行期のため本学術集会ではできません。



ご注意

会場には講演開始 10 分までに入場してください。10 分後に入場されましても受講単位は認められません。
また、途中退場される場合も受講単位は認められません。

5. プログラムについて

セッション		演者	日時	会場
理事長講演	手外科とマイクロサージャリー —とくに血管柄付き骨移植術について—	矢島 弘嗣	4月26日(木) 10:40~11:40	第1会場
特別講演1	Hand: Fearfully and Wonderfully Made	Kai-Nan An	4月26日(木) 13:20~14:20	第1会場
特別講演2	Elbow Instability	Shawn W. O'Driscoll	4月27日(金) 13:20~14:20	第1会場
特別講演3	Salvage for the Distal Radioulnar Joint and Fragility Fractures of the Distal Radius	Tamara D. Rozental	4月27日(金) 16:00~17:00	第1会場
教育研修講演1	手と脳	本間 生夫	4月26日(木) 10:40~11:40	第2会場
教育研修講演2	軟骨再建	岩崎 倫政、佐藤 和毅	4月26日(木) 9:00~10:00	第3会場
教育研修講演3	小児手・肘疾患	金谷 文則、高山 真一郎	4月26日(木) 14:55~15:55	第3会場
教育研修講演4	腱の扱い方の基本と応用	牧 裕、加藤 博之	4月26日(木) 16:00~17:00	第3会場
教育研修講演5	スポーツ	田中 寿一、藤 哲	4月27日(金) 10:40~11:40	第2会場
教育研修講演6	マイクロサージャリーの基本	砂川 融、山口 裕己	4月27日(金) 13:20~14:20	第2会場
教育研修講演7	皮弁の基礎と応用	亀井 譲、田中 克己	4月27日(金) 16:00~17:00	第2会場
教育研修講演8	末梢神経損傷の診断と治療	落合 直之、三上 容司	4月27日(金) 9:00~10:00	第3会場
国際 シンポジウム1	上肢人工関節	Shawn W. O'Driscoll、In-Ho Jeon、 池上 博泰、三浪 明男、石川 肇、 石突 正文	4月26日(木) 14:25~15:55	第1会場
国際 シンポジウム2	肘不安定症(成人) 肘関節脱臼骨折の治療戦略	In-Ho Jeon、今谷 潤也、辻 英樹、 洪 淑貴、坂井 健介	4月27日(金) 14:25~15:55	第1会場
シンポジウム1	手関節鏡手術の進歩 ~どこまで見えるか、治せるか~	辻井 雅也、小原 由紀彦、面川 庄平、 坪川 直人、安部 幸雄、藤尾 圭司	4月26日(木) 9:00~10:30	第1会場
シンポジウム2	リウマチ手の治療 Gold Standard	岩本 卓士、堺 慎、原 友紀、 小田 良、大倉 千幸、根本 哲也	4月26日(木) 13:20~14:50	第2会場
シンポジウム3	掌側転位型橈骨遠位端骨折 コツとピットフォール	石井 英樹、森田 晃造、寺浦 英俊、 森谷 浩治、森谷 史朗、上野 幸夫	4月26日(木) 10:10~11:40	第4会場
シンポジウム4	重度四肢外傷におけるマイクロサージャリー 手外科、形成外科、整形外科の関わり	大西 文夫、吉田 周平、高木 信介、 五谷 寛之、工藤 俊哉、四宮 陸雄	4月27日(金) 14:25~15:55	第2会場
パネルディス カッション1	小児肘外傷 トータルマネジメント	中川 敬介、佐々木 理多、安田 知弘、 志村 治彦、堀井 恵美子、阿部 宗昭	4月26日(木) 9:00~10:30	第2会場
パネルディス カッション2	母指CM関節症 各術式を吟味する	服部 泰典、金 潤壽、南野 光彦、 河野 正明、坂野 裕昭、副島 修	4月26日(木) 13:20~14:50	第3会場
パネルディス カッション3	スポーツによるTFCC損傷 復帰を目指して、もう一度考える	二村 昭元、森友 寿夫、富田 一誠、 藤原 浩芳、中尾 悦宏、中村 俊康	4月27日(金) 9:00~10:30	第2会場
パネルディス カッション4	舟状骨偽関節 治療の最前線	高瀬 勝己、池田 純、大井 宏之、 筒井 完明、坂本 相哲、篠原 孝明	4月27日(金) 13:20~14:50	第3会場

症例報告を含む医学論文及び学会研究会発表における 患者プライバシー保護に関する指針

医療を実施するに際して患者のプライバシー保護は医療者に求められる重要な責務である。一方、医学研究において症例報告は医学・医療の進歩に貢献してきており、国民の健康、福祉の向上に重要な役割を果たしている。医学論文あるいは学会・研究会において発表される症例報告では、特定の患者の疾患や治療内容に関する情報が記載されることが多い。その際、プライバシー保護に配慮し、患者が特定されないよう留意しなければならない。

以下は外科関連学会協議会において採択された、症例報告を含む医学論文・学会研究会における学術発表における患者プライバシー保護に関する指針である。

- 1) 患者個人の特定可能な氏名、入院番号、イニシャルまたは「呼び名」は記載しない。
- 2) 患者の住所は記載しない。但し、疾患の発生場所が病態等に関連する場合は区域までに限定して記載することを可とする。(神奈川県、横浜市など)
- 3) 日付は、臨床経過を知る上で必要となることが多いので、個人が特定できないと判断される場合は年月までを記載してよい。
- 4) 他の情報と診療科名を照合することにより患者が特定され得る場合、診療科名は記載しない。
- 5) 既に他院などで診断・治療を受けている場合、その施設名ならびに所在地を記載しない。但し、救急医療などで搬送元の記載が不可欠の場合はこの限りではない。
- 6) 顔写真を提示する際には目を隠す。眼疾患の場合は、顔全体が分からないよう眼球のみの拡大写真とする。
- 7) 症例を特定できる生検、部検、画像情報に含まれる番号などは削除する。
- 8) 以上の配慮をしても個人が特定化される可能性のある場合は、発表に関する同意を患者自身（または遺族か代理人。小児では保護者）から得るか、倫理委員会の承認を得る。
- 9) 遺伝性疾患やヒトゲノム・遺伝子解析を伴う症例報告では「ヒトゲノム・遺伝子解析研究に関する倫理指針」（文部科学省、厚生労働省及び経済産業省）（平成13年3月29日、平成16年12月28日全部改正、平成17年6月29日一部改正、平成20年12月1日一部改正）による規定を遵守する。

平成16年4月6日

(平成21年12月2日一部改正)



COIの記載について

日本手外科学会倫理利益相反委員会による「日本手外科学会における事業活動の利益相反（COI）に関する指針」が平成25年4月17日づけで出ています。

学術集会発表時の開示は、COIの有無にかかわらず全ての発表者が行うことになっています。

口頭発表のスライドは最初に下記の見本のような開示を行ってください。

（スタイルの変更は可）

COI無しの場合（様式2A）

<p style="text-align: center;">日本手外科学会 筆頭発表者の COI 開示</p> <p>演題発表に関連し、開示すべき COI 関係にある 企業等はありません。</p>

COI 有りの場合（様式2B）

<p style="text-align: center;">日本手外科学会 筆頭発表者の COI 開示</p> <p>受託研究・共同研究費： ○○製薬 奨学寄附金： ○○製薬 寄附講座所属： あり（○○精機）</p>
--